

生体調節研究所

内分泌・代謝学共同利用・共同研究拠点セミナー

生体イメージングによる 生きた細胞動態の解析

石井 優 先生

大阪大学免疫学フロンティア研究センター細胞動態学講座・教授

【日時】 2013年3月25日（月）16:00～17:30

【場所】 生体調節研究所・1階会議室

演者は実験動物を生かしたままで注目する組織を観察する「生体2光子励起イメージング」の手法を駆使して、従来極めて困難であると考えられていた、生きた骨組織・骨髓腔の内部をリアルタイムで観察することに世界に先駆けて成功した。これを用いて、古い骨を吸収して骨代謝を調節する破骨細胞の生体内での遊走・分化・活性制御機構を解明してきた。本講演では、これら最新の研究成果の解説に加えて、様々な組織でのイメージング研究の実際や、細胞動態が重要なシステムである「骨・免疫・がん」の各研究分野における応用と今後の展開について概説したい。

- 1) Ishii et al., Nature, 458: 524-528, 2009.
- 2) Ishii et al., J Exp Med, 207: 2793-2798, 2010.
- 3) Kikuta et al., J Clin Invest, published online, 2012.

担当：遺伝生化学分野 泉 哲郎 内線 8856